



石塚 剛 議員

質問
新型コロナウイルス感染症の
対応について伺う

答弁
今後も状況に合わせて対応して
いく

石塚議員の
質問動画



議員
ワクチン接種の課題と改善策に
ついて伺う。

保健推進課長

電話予約がつながりにくい、高
齢者の方にはインターネット予約
は難しいとの声があった。

5歳刻みの階層で接種券を発送
し、電話予約の混雑緩和を今後も
行っていく。また、64歳以下の方
はスマートフォン所持率が高くな
るため、インターネット予約が増
えると期待している。

議員

ワクチン接種のキャンセル時の
対応について伺う。

保健推進課長

在宅高齢者対象のサービス事業
所従事者、保育所・幼稚園の従事
者、小中高校の教職員、市の窓口
対応職員、市の特別職及び災害対
応職員を優先に接種を行う予定で
ある。

議員

感染者の病床確保と宿泊、自宅
療養者の支援について伺う。

保健衛生部長

感染症対応は県が全ての業務を

担っている。5月31日現在の確保
病床率は約30・5%の稼働率とな
っている。宿泊、自宅療養者の支
援は、保健所職員が症状確認、生
活支援を行う。

議員

コロナ禍のメンタルヘルス対応
について伺う。

福祉部長

医療機関などの各関係機関と連
携をしながら、有資格職員による
相談対応を行っている。

議員

外国人に対する対応を伺う。

市民生活部長

ホームページ等で広報を行い、
市内企業を訪問をして、職場内で
コロナ感染症対策の協力依頼と相
談窓口の案内をした。今後も関係
部局と連携しながら、啓発に努め
ていく。

議員

安全・安心で誰一人取り残され
ないまちづくり、市民に寄り添い、
あらゆる対応ができる体制構築を
願う。

【その他の質問】

★デジタル社会へ向けた取り組み



吉原 晴照 議員

質問
本庁舎と石下庁舎の
窓口業務について

答弁
本庁舎、石下庁舎とも、おおむね
同等の市民対応ができています

吉原議員の
質問動画



本庁舎と石下庁舎の窓口業務は、
同等に行われているか。石下庁舎
では対応できない業務はないか。

市民生活部長

市民課では、戸籍関係、住民票、
印鑑登録証明、身分証明書、税証
明書等の各種証明書の発行や転入
転出等住所異動の受付など同等の
対応をしている。パスポートの申
請については、県の指導により、
本庁舎のみの取り扱いである。

議員

石下庁舎でもパスポートの申請
が出来るように、県旅券室と本庁
舎の授受管理の規則を基に、県に
提案すべきと考える。福祉部・保
健衛生部・総務部の窓口業務につ
いて伺う。

福祉部長

社会福祉課、幸せ長寿課、こども
課では、おおむね同等の業務を
行っている。石下庁舎の暮らしの
窓口課で対応が困難な業務は、本
庁舎の担当課の専門職員が出向く
などして対応している。

保健衛生部長

健康保険課、生活環境課では、

一部の郵便による申請受付を除い
て、両庁舎で同等の対応をしてい
る。

総務部長

税務課では、市県民税の申告受
付、市税全般の問合せや相談、税
金の収納に関する業務、税証明書
の作成を行っており、両庁舎とも
ほぼ同様の窓口業務を行っている。
現地調査の必要な証明書の発行
や納税相談などは、本庁舎の職員
が行っている。

議員

本庁舎、石下庁舎とも専門知識
を身につけた職員を配属しなけれ
ば対応できないケースがある。市
長に窓口業務を含めた組織体制に
ついて考えを伺う。

市長

本庁舎、石下庁舎とも同一の市
民対応ができるようになっており、
4年前と比較すると数段の差であ
る。これからも、常総市民のため
石下、水海道関係なく適切な市民
対応ができるようなサービスを心
掛けていきたい。

【その他の質問】

太陽光発電施設の設置について